

第59回山口県中学校ソフトテニス選手権大会 競技上・会場使用上の注意

令和7年7月19日（土）～20日（日）【予備日：7月22日（火）】

会場：維新百年記念公園テニスコート

1. 競技の進行について

- (1) 現行の（公財）日本ソフトテニス連盟の国際競技規則に則って行う。
- (2) 団体戦は、すべて7ゲーム、個人戦は1・2回戦は5ゲーム、3回戦以降は7ゲームとする。
- (3) 団体戦については1チーム（校）3ペア編成の点取り対抗トーナメント戦とする。
 - ① オーダーはその都度変えても良い。選手の変更は、変更届けを必ず提出する。
第一試合のオーダーは、監督会議後すぐに提出すること。
 - ② 3ペアの中で、半数以上（2ペア）欠けた場合は以後競技を続けることができない。
 - ③ 1ペア欠けた場合のオーダーの欠番は3番目とする。
- (4) 団体戦はどちらかが初戦のときは3ペア全部が行い、以後は2点先取した方を勝者とし、試合を打ち切る。
- (5) 団体戦・個人戦ともに、3位決定戦は実施しない。
- (6) 使用球 団体戦（男女～ケンコー） 個人戦（男子～アカエム、女子～ダンロップ）
- (7) 試合前の乱打は1分以内とするが、乱打をしないときもある。
- (8) チェンジサイズの際とファイナルゲームに入る前のコーチについては、45秒で「レッツ、プレイ」をかける。熱中症対策として、ヒートルールを適用することがある。
- (9) 団体戦の上位2校と個人戦のベスト8は、中国中学校ソフトテニス選手権大会の出場権を得る。
- (10) 中体連に登録してある外部コーチのベンチ入りを認める。外部コーチのベンチ入りは1人が1チームとする。

2. 雨天の場合について

1日目が雨天の場合は、監督者会議を開き実施を検討する。

- (1) 1日目が中止になった場合には、2日目に団体戦を行い、3日目に個人戦を行う。
- (2) 待機の後には団体戦が実施できれば、できる限り団体戦を行い、2日目に団体戦と個人戦を実施する。

3. コート割について（組み合わせに記載）

- (1) 進行によりコート変更をすることがある。

4. コートマナーについて

- (1) コートには、試合中の選手（団体戦は登録選手のみ）・監督又は外部コーチのいずれか1名しか入ることができない。
- (2) ベンチは、小さい番号が審判台から見て左側とする。観客席も同様とする。反対のベンチ側の観客席で応援をしない。
- (3) 次の試合の団体は、今行われている試合や放送に気を付けて待機し、終われば速やかにコートに整列すること。
- (4) 次の試合の個人選手は、今行われている試合や放送に気をつけて割当コートの近くで待機すること。
- (5) ラリーが続いているとき、及びサービスモーションを起こした時点からの応援の発声は禁止する。
- (6) 過度のかけ声または相手を不愉快にする発声をしてはならない。
- (7) チェンジサイズ時のベンチ監督からのアドバイスを除き、**インプレイ中における監督、選手、外部コーチ、その他観客からのアドバイスを禁止する。過度の声かけが認められる場合、イエローカードの対象とする。**
- (8) **審判に対して質問できるのは、団体戦ではベンチ入りしている監督（コーチ）またはプレイヤー、個人戦ではプレイヤーのみとする。なお、異議・申立はできない。**
- (9) 声を出して応援する際（団体戦におけるチームでまとまった壁応援等）には、隣の人と適切な距離を保つこと。

5. 審判について

- (1) 団体戦、個人戦とも1回戦は本部で指定し、以後は敗者審判とする。
- (2) 正審と副審の2人で行い、その判定区分を明確にすること。
- (3) 正審は副審のサインを確認した後に大きくはっきりコールすること。
- (4) イエローカードを発する場合、口頭にて行い、採点表に記録をとる。
- (5) 試合終了後、勝者は直ちに採点表を本部に届け、次の試合の採点表をコートに持っていくこと。敗者はボールとボードの保管をし、次の試合の審判をすること。

6. 服装、用具について

- (1) 服装・用具は公認メーカーのものとし、華美なものは使用を避ける。ソックスについては、長さの規定はなし。
- (2) 背中ゼッケンをつけること。大会要項に記載している3段ゼッケンを使用すること。上衣の裾はパンツ（スカート）の外に出してもよい。監督も胸ゼッケンをつけるか、ネームホルダーを首に垂らすかして、スポーツシャツを着用すること。長袖アンダーウェア、スパッツの着用も認める。
- (3) コート内では、選手はもちろん監督も必ずテニスシューズを着用すること。
- (4) 服装（用具を含めて）の色の規定に準じて、医療用具（サポーター・テーピング等）の使用を認める。アンダーウェア（シャツ・パンツ）の使用を許可する。色は単色とする。色の指定はなくなったが、別色ラインなどはNG。

※県大会では使用届を提出する必要はない。

- (5) 選手の腕等へのペイント・文字の書き込み、装飾品（ミサンガ等）は禁止する。
- (6) **ベンチでの監督、選手の日傘の使用を認めるが、反射したり、ボールの色と重なったりすることのないように黒、紺、青等の濃い色のものを使用すること。観客席で使用する場合（観客・応援者等）も同様とする。**
- (7) ボールフォルダーにキーホルダーなどの装飾品はつけてはならない。

7. 熱中症対策

- (1) **帽子を必ず着用すること。**
- (2) **できるだけ日傘を用意し、座って応援する。選手が座るための長いすを持ち込んでもよい。**
- (3) 各チームで、体を冷やすための氷や、OS1などの経口補水液を準備すること。
- (4) 飲料水を審判台下に置き、チェンジサービス時の給水を認める。ファイナルゲームの際は、チェンジサイズの時に給水をする。

8. 会場使用上、その他について

- (1) 弁当がらなどごみはすべて持ち帰ること。
- (2) 貴重品は各自で保管すること。（盗難に注意）
- (3) 病人や負傷者がでた場合、本部の救護係で簡単な対応はできるが、病院等への搬送は各校で責任をもってすること。
- (4) 喫煙は喫煙場所をお願いします。
- (5) 屋根がある場所が少ないため、日差しや雨を防ぐテント等の準備をすることが望ましい。
ただし、通路にあたる部分にはテントを張らないでください。
- (6) 駐車場については、所定の場所を利用すること。
- (7) 防風ネットに触らない。
- (8) コートブラシは走ってかけないこと。
- (9) 早朝や試合等の空き時間にコート周辺をランニングする場合は、近隣住民に迷惑をかけるため、また感染防止対策として、かけ声をかけて走らないこと。

貴重品の管理については、各チームで十分に注意されてください。高額なラケット、貴重品については選手自らが身につけて移動させるか、貴重品を監督が預かり、持ち歩くようお願いいたします。監督自身の貴重品につきましても、「置きっ放し」にならないようご注意ください。